

「まちなか交流施設」の現地調査を行いました

2月20日、社会経済委員会の活動として「まちなか交流施設すないる」建設現場にて、工事の進捗状況等の現地調査をしました。施設はほぼ完成しており、屋外広場の整備等を残す状況でした。館内は天井が高く、とても広々としています。木のぬくもりが感じられ、非常に落ち着く空間になりそうです。備品等の配置により、さらに各部屋の機能が明確になるでしょう。カフェも備え、中心市街地の新たな「にぎわい」を創出する拠点になる期待が膨らみました。



砂川市子ども家庭センターが開設されました ～すべての妊産婦・子育て家庭に寄り添う総合相談窓口～

4月1日より、砂川市役所庁舎内に「砂川市子ども家庭センター」が開設されました。

本センターは、母子保健と児童福祉の機能を一体化させ、市内の妊産婦や子育て家庭が抱える、あらゆる不安や悩みに対応する総合相談窓口です。

保健師、家庭児童相談員、母子・父子自立支援員、子ども家庭支援員など、専門の職員が常駐し、相談内容に応じて多職種や関係機関と連携しながら、問題の解決をサポートします。

また、センターの開設に伴い、市役所内の窓口配置が一部変更され、新たな案内表示も設置されました。初めて訪れる方にもわかりやすく、利用しやすい環境づくりに努めています。

「どこに相談すればいいかわからない」そんな時こそ、どうぞお気軽に子ども家庭センターへご相談ください。



あ と が き

予想以上の粘りを見せた冬が過ぎ、ようやく春らしくなってきました。

市議会は4年任期の前半を終えました。今年度は議会運営委員会、総務文教委員会、社会経済委員会を構成する議員が替わり、議会広報編集委員も1名交代致しました。今後も議会の動き、議論内容などをわかりやすくお伝えすることを目指します。

いよいよ「まちなか交流施設すないる」がオープンしました。外出しやすい季節になりました。中心市街地でのお買い物の途中などに「すないる」でゆったり過ごしてみるのはいかがでしょうか。

(鈴木)

議会広報編集委員会

委員長 鈴木 伸之 副委員長 高田 浩子 委員 武田 真 委員 山下 克己